令和元年度地域まちづくり活動助成金交付事業一覧

スタート支援部門

	団体名	申請額(円)	決定額(円)	決定通知文における付帯条件、減額理由、不採択理由	審査会における参考意見
1	サロンとまり木	198,000	198,000		毎月多くの参加者を集める取り組みをされていることを評価しますが、具体的な年間の計画をたてて事業を進めて下さい。
2	まちねこ東大阪の会	180,000	180,000	地域ネコについての啓発に係る経費として助成します。	多様な参加者が増えていくように引き続き活動にとりくんでください。
3	おやじかふぇトライ	180,000	128,000	コーヒーカップについては一部減額します。	参加者を増やす工夫など、今後も引き続き検討して下さい。
4	災害時のトイレ・避難所問題 等を考える会	200,000	200,000		携帯トイレについて自助・共助の観点からの啓発を進めて下さい。

事業チャレンジ部門

	団体名	申請額(円)	決定額(円)	決定通知文における付帯条件、減額理由、不採択理由	審査会における参考意見
1	ささえ愛、わかば	184,000	140,000	事業費に占める謝金の割合が大きいと考えられるため、謝金を減額します。	持続可能な活動となるためには、収入を増やす等、自主財源の確保に努めて下さい。
2	梶無神社ふれあいやさい市 実行委員会	144,000	109,000	備品購入費、消耗品費の見積りが高いと考えられるため減額します。	今後は幅広い年齢層の参加を見込める講座内容を検討して下さい。また、 出店料を見直したりなど、持続可能な事業となるよう、検討してください。
3	「ひょうたん山夢街道まつり」 実行委員会	140,000	100,000	バッジの無償配布は、活動に必須ではないと考えられるため、消耗 品費等を減額します。	持続可能なまつりとなるよう、協賛金確保に努めて下さい。 また、若い世代に企画・運営に携わってもらえる工夫をしてください。
4	工場を記録する会	607,000	607,000		展示の説明や表示をラグビーワールドカップ応援に来訪した外国人や外国 人労働者にわかりやすいものにするなどの工夫をしてください。
5	特定非営利活動法人 東大 阪日本語教室	700,000	500,000		他の団体を巻き込みながら事業を進めていってください。また、企業向けに講座や交流会を行うことについて評価します。
6	建築研究会あきばこ家	280,000		I THE THE THE PERSON OF THE PE	受益者負担の原則に基づき、材料費等が必要なものについては、参加費を 徴収して下さい。
7	小阪中校区まつり実行委員 会	500,000	500,000		自分たちで賄える範囲内で祭りを行う必要があるので、今後の事業の持続 性を保てる工夫をしてください。
8	NEW鴻池ファミリーフェスティ バル実行委員会	129,000	129,000	イベントの実施にあたってはスタッフによる安全確保だけでなく、保 険の加入などイベント全体の安心が図られる工夫をしてください。	より幅広い地域の人々と連携する仕組みを作って活動してください。
9	こども英語推進委員会	700,000	300,000	参加人数や回数等の積算が不明瞭であること、物品の無償配布は 活動に必須だとは考えられないため、謝金、人件費、印刷費、通信 費、消耗品費、交通費を減額します。	ホールでのイベントには入場料を徴収して、収入の確保を図ってください。
10	特定非営利活動法人 NPO サポート東大阪	580,000	580,000		研究会を地道に自分たちの手で行おうとしているところを評価します。
11	東大阪第九シンフォニー合唱 団	256,000	100,000	謝金については、持続できる範囲での費用となるよう工夫してください。よって謝金等を減額します。	地域のより幅広い世代のつながりとなるよう、さらなる工夫を期待します。